Ⅲ 心豊かなしまね

4. 自然環境、文化・歴史の保全と活用

											(単位・下円)
NO	区分	事	業	名	予	算	額	概	要		部局名
210		島推進事	歴史文	化活用	査定	121, ↓	568	発信し、対象には、	ージの醸成、交流、49一部再掲) 司で開催予定(H3 司で開催予和」(仮 とかとなどがあるたまではないででではないである。 ではないではないではないではないではないである。 ではないではないではないではない。 ではないではないでは、いるのでは、は、いるのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	着人(2称)し開「を「がの開じを口」年) た催古表 連成催て	
211			- 引き継:全事業		査定	132, ↓	138	し、未来へ継承して 保存整備、情報発信 ①世界遺産総合調 ・基礎調査研究 ・テーマ別調査 ②世界遺産保存整 ・遺跡整備 ・拠点施設運営 ③世界遺産総合情	いくため、調査研 を実施 査研究事業 研究 備事業 補助	究、	教育委員会 [文化財課]

NO	区分	車 業 夕	子質類	柳		(単位・十円)
212		事 業 名 しまねの自然公園満 喫プロジェクト推進 事業		地区に選定されている おいて、国や市町村の 環境の整備や情報発作 ①国内外からの誘う まねの自然公園の ②地域が取り組む作 などを支援 ③しまねの自然や3 信するため、三親	要ロジェクト」のモデルる大山隠岐国立公園用と連携し、快適な利用と連携をととしているとを選問をといるとは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	[自然環境課]
213		隠岐ユネスコ世界ジ オパーク活用推進事 業	1	会、地元町村等と一体受入体制の整備や広気 (No.50一部 再掲) ① (No.50一部 再 ス オ イ ド が で で で で で で で で で で で で で で で で で で	界ジオパーク推進協議 養成、広報等の支援 「や植生等の見どころ)	[自然環境課] 商工労働部 [観光振興課]
214		三瓶小豆原埋没林保 存・活用事業		没林の保存対策工事を [H30事業内容] ・展示棟外で現場の保存工事のが施 ・乾燥による劣化	伏保存してある埋没林 ための調査・設計を実 化防止のため、保存液 保存処理工事を実施	[自然環境課]

								(<u></u> 単位:十円)
NO	区分	事	業名	予 算	額	概	要	部局名
215		海岸漂着 事業	ごみ等対策	228. ↓ 査定	求 , 383 , 383	実施 ・地域住民等と <i>0</i> 回収・処理をモ	双・処理の実施 計画的な回収・処理を の協働による機動的な モデル的に実施【新規】 上源対策に関する啓発	
216		宍道湖・ 用推進事	中海賢明利業	4 ↓ 査定	-	用を推進 ①ラムサール賢明和 鳥取県と連携し 交流会やシンポミ ②環境学習・普及原 湖沼モニターに	ン、こどもラムサール ジウム等を実施	[環境政策課]
217		宍道書業・	中海水質保	26. ↓ 査定		検討するための調査・ ①水質汚濁メカニス 専門家に 事門を実施 の治療を実験が ②湖沼環境の の治療を の治療を の治療を のかずが のがでする のがです。 のがでする のがでする のがでする のがでする のがでする のがです。 のがでする のがでする のがでする のがでする のがでする のがでする のがです。 のがでする のがでする のがでする のがでする のがでする のがでする のがでする のがでする のがでする のがでも のがでする のがでも のがでも のがでも のがでも のがでも のがでも のがでも のがでも	ズム調査事業 検討会等による調査・ ニタリング事業 旨と連携し、水質モニ を検討 を事業 プロセスを解明するた ご調査分析	環境生活部[環境政策課]

						(単位:千円)
NO	区分	事	業 名	予 算 額	概 要	部局名
218		森林病害業	虫等防除事	当初要求 40,71 ↓ 查定 40,71	剤散布、樹幹注入等の予防措置と伐倒 駆除等を組み合わせた防除対策により	農林水産部 [森林整備課]
219		水と緑の	森づくり事	当初要求 187,87 → 査定 187,87	への再生を促進 [事業期間] H27~31	農林水産部 [林 業 課]
220		全国植樹 事業	祭開催準備	当初要求 54,33 ↓ 查定 54,33	宣伝活動、苗木の育成等を実施	

	1									(単位·十円)
NO	区分	事	業	名	予	算	額	概	要	部局名
221	新規	し 推 進 事 第	. –	ライ フ	2 査定	36, ↓		ルでで、「大き」とのでは、「大き」とのでは、「大き」と、「大き」に、「は、「ない、「大き」のでは、「は、「は、「ない、「ない、」、「ない、「ない、」、「ない、」、「ない、」、「ない、」、「ない、、「ない、	ルギー使用量などを記し とにとという をもとに をもとに をもとに をもとに をもとに をもとに をもとに がった でが	環境工作等。

NO 区分 事 業 名 予算額 概 要	部局名
222 産業廃棄物減量促進 事業 336,922 ↓ 査定 335,177 産業 産業廃棄物減量税を活用し、産業 産業廃棄物減量税を活用し、高減量 取組を促進 (Na221一部再掲) 1 事業者の再資源化等への支援 ①産業廃棄物の再資源化等への支援 ①度業廃棄物の再資源化施設の支援 [助成率] 1/3 (上限額 3 千万 P②資源循環型技術服発支援等 [助成率] 2/3 (上限額 1 千万 P②資源循環型技術基礎研究実施の発生抑制を主要と支援 ● 1 市町村がを支援 ● 1 を支援 ● 1 申請	 (化) 事整 円 制 円業礎促 事 、 の 事務実 ラ む境新業課部 (本) 本) 本) 本) 本) 表) 表)

10 区分 事 業 名 予 算 額		1									(4-17	<u>L.T</u>	1 1/
ルギー利活用総合推 連事業 368,756 → 査定 342,121 ①下生可能エネルギーによる地域活性化 支援事業 ・自治会等が地域活性化を目的として 導入する設備費の一部を助成 [助成額] 150万円以内(蓄電池設置は10 万円を加算) ・発電事業者が雇用創出や地域貢献に 併せて取り組む導入に対し設備費の一部を助成 [助成額] 150万円以内(蓄電池設置は10 万円を加算) ・発電事業者が雇用創出や地域貢献に 併せて取り組む導入に対し設備費の一部を助成 [助成額] 1万円人版(上限4万円、蓄電池設置は10万円を加算) ・木質バイオマス熱利用、小水力等 [助成率] 1/3 (上限20万円) ・太陽敷、林地機材の集積装置 [助成率] 1/4 (上限30万円) ③熱利用普及モデル事業 再生可能エネルギー熱利用をモデル的に導入し効果を検証・太陽熟、地連熱 ・太陽熟、地連熱 「助成率] 1/4(ほか・エネファーム 「助成額」に経致 ・生ネファーム 「助成額」に経済 ・本発でイザー派遣、研修会関催等 ・まれ、研修会関催等 ・まれ、可能会関係等 ・アドバイザー派遣、研修会関催等 ・まれ、可能会関係等 ・変を整備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	NO	区分	事	業	名	予	算	額	概	要	音	『局名	, 1
	223		ルギーラ			3 査定	368, ↓	756	生事活 ② ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	つ等部ギ 域費 以)雇む の太 W 万ス3残2ルルを・44 額 派の荷 化ギてよ掲に 性一 () 創入 以発 () とを 電 や対 人工 () とをを 電 や対 内電 4 算、の限集30 利 () ので活 と 置 貢備 入 以発 限加用20積万 用 を の で 活 と 置 貢備 入 の で 活 と 置 貢備 入 の で 活 と で で が に の で 活 と で で が に の で 活 と で で が に の で が に と に は に で が に か に か に か に か に か に か に か に か に か に	気i と て 0 こり 爰 し 農林企	或政策 水水	課] 室部 課]

NO	区分	事	業	名	予 算 額	概	要		7. I	
224		業	電所再	開発事計)	当初要求 4,340,238 ↓ 查定 4,340,238	[総事業費] 糸 [事業期間] F [事業内容] 発電施設及 [整備対象] ・三成発電戸 ・飯梨川第一	H26~32 及び導水路等の再整備 所 一発電所 一発電所1号機	企	業	局
225		l	· 発電建 · 事業会		当初要求 975,750 ↓ 查定 975,750	新規開発 [総事業費]系 [事業期間]I	H28〜31 発電施設等の整備 所	企	業	局